様式２

# 東京都立大学　学術集会等開催支援　成果報告書

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 報　告　者<br>（申請者） | 所　　属 | システムデザイン研究科 | 職　　名 | 教授 |
| | 氏　　名 | 久保田　直行 | TEL（内線） | 042-585-8441 |
| | | | e-mail | Kubota●tmu.ac.jp<br>（メールを送信される場合は●を @に変換してください） |

| | |
|---|---|
| 学 術 集 会 名 | International Symposium on Community-centric Systems and Robots 2024 (CcSR2024) |
| 開　催　会　場 | 東　京　都　　八　丈　島 |
| 開　催　日　時 | ２０２４ 年　２ 月　１９ 日 （ 月 ） ～ ２０２４ 年　２ 月　２１ 日 （ 水 ） |

開催概要・成果等

１．プログラム・内容
本シンポジウムでは，国内外の研究者を集めて，ヒューマンセンシング，活動認識，レコメンデーションシステム，ロボティクスなど幅広いテーマをコミュニティ・セントリック・システムの観点から議論した。
１日目：招聘者講演３件，口頭発表１セッション５件，ポスター発表１セッション６件
２日目：招聘者講演 2 件，スペシャルセッション 2 セッション：口頭発表９件＋パネルディスカッション，ワークショップ１件，口頭発表４セッション 24 件，ポスター発表１セッション６件
３日目：島内見学，特別講義２件，授賞式

２．参加者（参加者数，参加者所属・職位等）
招聘者：
Reutlingen University（独）・研究員・Michael Danner,
National University of Tainan（台湾）・ 教授・Chang-Shing Lee
Politeknik Elektronika Negeri Surabaya（インドネシア）・准教授・Indra Adji Sulistijono
Politeknik Negeri Semarang（インドネシア）・准教授・Kurnianingsih
La Trobe University（豪）・准教授・Simon Egerton
国内招待：

その他，東京都立大学学生・教員・関係者　33 名，学外参加者　31 名，オンライン参加者　4 名

３．成果
3 日間の開催でオンラインを含め 73 名の参加があり，アジアを含めた複数の国と地域から参加した．幅広い分野の研修者らが集まり，多角的にコミュニティ・セントリック・システムについて議論した．また，学生のグローバル活動を推進し，英語による学術発表の機会だけでなく，交換留学や共同研究指導などの国際交流につながるような企画を実施した．その一つとして Chang-Shing Lee 教授主導のもと，IEEE CIS Education Portal Activities の一貫としてワークショップを開催し，多数の学生が参加した．以上のように盛況のうちに終えることができた．
https://sites.google.com/view/ccsr2024/home